



2022年10月28日

各位

会社名 株式会社タカトミー  
代表者名 代表取締役社長 小島 一洋  
(コード番号 7867 東証プライム市場)  
問い合わせ先 執行役員 連結管理本部長 伊藤 豪史郎  
(TEL 03-5654-1548)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月10日に公表した2023年3月期の第2四半期（累計）連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 80,000	百万円 5,500	百万円 5,400	百万円 3,500	円 銭 37.72
今回修正予想（B）	89,000	6,000	4,800	3,100	33.85
増減額（B－A）	9,000	500	△600	△400	—
増減率（％）	11.3	9.1	△11.1	△11.4	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2022年3月期第2四半期）	77,014	5,935	5,941	5,248	56.31

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、主力の玩具事業が堅調に推移するとともに、国内及びアジア地域におけるアミューズメントマシン事業が拡大いたしました。また、ガチャ事業では大型集積売場展開と人気コンテンツを使った関連商品の売上が伸長したことに加え、小売事業キデイランドにおいては新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、人流が回復したことから販売が伸長する等により、前回発表予想を上回る見込みであります。

営業利益につきましては、海外拠点での物流費の上昇や為替の影響等により原価率が悪化したものの、売上高の増加に伴う売上総利益増並びに販売費及び一般管理費の効率的な運用を図ったこと等により、前回発表予想を上回る見込みであります。

一方、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、急激な為替相場の変動により為替差損を計上することにより、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、最大商戦期である年末年始商戦の動向等を精査する必要があることから、前回発表値を据え置いております。

#### 【業績等の予想に関する注意事項】

この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上